

バアソブとジイソブの違い

「ジイソブ」も「バアソブ」も、同じ「キキョウ科ツルニンジン属」で、同じ種類のものであるが、両者には「花の大きさ」以外にも、毛や花の色など、次のような違いがある。

	ツルニンジン	バアソブ
別名	ジイソブ・ヘクサヅル・ヘクサニンジン	ヒメツルニンジン
花の大きさ	4センチ	2～3センチ
花の色	表は白	表にも紫系の色がある
花期	8月～10月	8月
葉	毛がない	葉の裏面または両面に白い毛
種子	翼があり飛ぶ	翼がなく飛ばない
個体数	バアソブに比べて多い	ジイソブに比べたらはるかに少ない

《名前の由来》

ツルニンジン(蔓人参)：蔓性で、根が太く「朝鮮ニンジン」に似ていることから。根は人参状にかなり長くなる。

バアソブ(婆蕎/婆雀斑)：「ソブ」は長野県木曾地方の方言で「ソバカス(婆蕎/婆雀斑)」のこと。花の中の紫の斑点を老婆の斑点に見立てたもの。

ジイソブ(爺雀斑)：花冠の斑点をお爺さんの斑点に見立てた。